

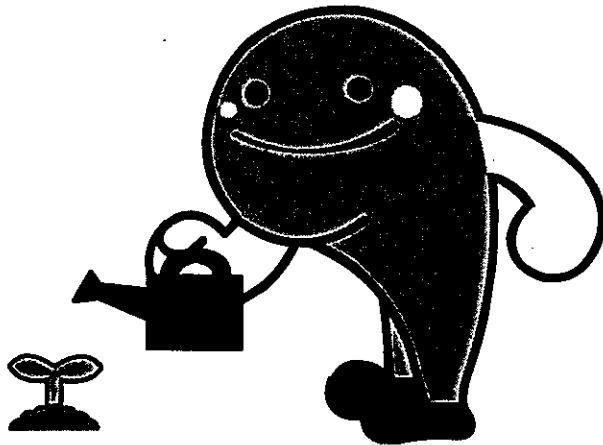
参考資料2

変わろう・変えよう・産業と暮らし

高知県産業振興計画

～ みんなが主役 高知の元気発進プロジェクト ～

平成 21 年度
地域アクションプラン(抜粋)



平成 21 年 3 月

高 知 県

高知市地域

(1) 地域の産業を取り巻く状況

当地域は「平成の大合併」により、都市部を中心とした県域の中核機能をはじめ、田園地域と中山間地域を併せ持つ、バランスのとれた都市となりました。

総人口はほぼ横ばいで推移しており、平成17年の国勢調査では348,990人で、県全体の4割余りを占めています。65歳以上の高齢者は20.8%で、県平均を下回っているものの、他地域と同様に高齢化が進行しています。

総生産額は県全体の約45%を占めていますが、部門別の構成比は第1次産業が1%にも満たないのに対し、第3次産業が90%を超えるという突出した形になっています。

農業については、平野部では、水稲、野菜、花き等の早出しを主体とする営農形態となっています。北部の中山間地域では、地理的な特性を活かして、ユズや四方竹の生産・加工、有機による野菜づくりなどが行われ、大消費地に近い地の利を活かして、直販所や曜市等を通じた地産地消の取組が進められています。しかし、全体としては、農家数の減少や担い手の高齢化、産地間競争による価格の低迷などにより、農業を取り巻く環境は厳しさを増しています。

南部の里山地域と中山間地域では酪農が行われており、出荷される牛乳は、県内で加工・販売・消費されています。

林業については、総面積の約60%を占める森林の約半分が杉やヒノキといった人工林で、早急な整備が必要となっており、林道、作業道等の基盤整備や森林組合を中心とした間伐などが進められています。木材価格の低迷をはじめ、担い手の高齢化などによる後継者不足等の課題があります。その一方で、国際的な木材の需給の状況や、地球温暖化の防止等に対する森林への関心の高さなどを背景に、国産材を見直す動きが見られます。

大消費地を抱え、水産物を供給する漁業は大きな役割を担っており、間伐材を利用した人工魚礁を設置するなど、漁場の整備も行っていますが、魚価の低迷や漁場環境の悪化、担い手の高齢化などにより、漁業者の経営環境は厳しさを増しています。

商業については、県内の中心地として、商圈は県中央部を中心に県内全域に広がっていますが、個人消費の低迷から売上高が伸び悩んでおり、特に、中心商店街や近隣商店街では、郊外型の大規模小売店の影響も重なって、空店舗が増加しています。

製造業は、製紙業や機械、窯業、化学工業等を中心に操業が行われ、高い技術力によって全国展開している企業もありますが、全般的には伸び悩みの傾向にあります。

観光面では、「高知城」や「はりまや橋」、「桂浜」などの名所、「よさこい祭り」をはじめとする様々なイベントのほか、「食」や「歴史」など、観光客を魅了する多くの資源を有していますが、面的な広がり弱く、観光客のニーズが滞在型・体験型へと変化する中で、新たな観光ルートの設定や観光情報の集約と情報発信の多様化などが課題になっています。

(2) 目指すべき姿（産業振興の方向性）

県都・中核市としての都市機能や役割を十分に果たしつつ、「住んでよし、訪れてよし」の賑わいあふれるまちづくりを目指します。

このため、高知らしさや高知の個性にこだわり、高知が誇る「歴史」と「文化」、高知の強みである「食」と「環境」にこだわった産業振興策を展開していきます。

具体的には、豊かな素材を活かした1.5次産業の振興やバイオマスの活用促進等による循環型都市の構築、環境技術系企業の振興及び誘致、環境にやさしくにぎわいあふれるコンパクトシティを目指した中心市街地の活性化、高知らしい歴史・文化・自然・食を体感できる観光振興などの取組を進めます。

農業については、平野部では、水稻、野菜、花き等の基幹作物を中心に、より生産性の高い経営農家の育成を図ります。中山間地域では、基幹産業として、ユズや四方竹の生産の拡大、加工の促進を図るとともに、鏡川の源流域として有機・無農薬等のE C O農業を展開するなど、都市部への食料供給基地として、地産地消をより一層推進します。

酪農を主とした畜産業は、経営安定化に向け、飼料の自給率の向上や牛乳に高い付加価値を付ける取組を進めます。

林業分野では、「森の工場」を核にして事業体や担い手の育成を図るとともに、森林組合を中心に、建設業者等の異業種の参入・連携による新たな仕組みづくりに取り組むことで、施業地の集約化を促進し、間伐の面的な拡大と素材の増産を図ります。また、加工や流通においても、地域が共同して品質の向上やコストの低減などに取り組み、県産材の需要の拡大につなげることで、林業・木材産業の再生を図ります。さらには、森林資源の有効利用のため、木質バイオマスや竹バイオマスの活用促進に向けた取組を進めます。

水産業分野では、漁業関係者の所得の向上を図るため、高知県漁協が経営する直販施設での販売促進活動を支援するとともに、地元の漁獲物や加工品の消費拡大に向けた取組を進めます。

商業については、中心商店街でのアンテナショップの設置への支援などにより、商店街全体の魅力を高める取組を進めます。

製造業においては、付加価値の高い工業製品の開発や、1.5次産業の推進による新たなビジネスの創出、さらには、経営力の強化等に向けた支援を行うことにより、地場産業を育成し、市場の開拓・拡大を図りながら、外貨の獲得を目指します。

併せて、新たな分野として、マンガなどのコンテンツをビジネスにつなげる仕組づくりを支援します。

観光分野では、豊富な資源や特色ある取組を広域的にネットワーク化するとともに、観光情報を集約し、多様で効果的な情報発信を行うことにより、滞在型・体験型観光を積極的に推進します。また、全国に誇れる高知の「食」や「よさこい」、「坂本龍馬」などをテーマに、観光客のニーズに合わせた魅力ある戦略を展開します。

(3) 重点的に取り組む施策

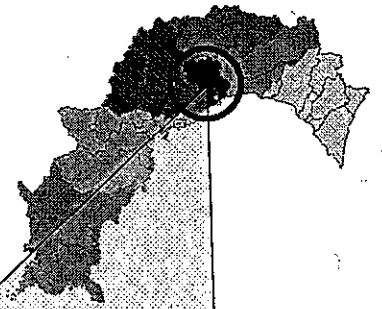
- 地域の特色を活かした多様な農業の展開
(基幹品目の生産性及び品質の向上、中山間農業の活性化、有機・無農薬等E C O農業の推進、地産地消の推進)
- 「森の工場」などによる間伐の面的な拡大
(事業者や担い手の育成、異業種の参入・連携の仕組みづくり)
- 高知県漁協による直接販売の促進
(直販施設での鮮魚や水産加工品等の販売促進活動の展開)
- 中心商店街での販売拠点づくり
(アンテナショップの設置や「おかみさん市」の拡充)
- 機械・金属を中心とした「ものづくり企業」による地産外商の推進
(受注拡大や販路拡大による雇用の創出)
- 工業分野における産業政策に関する情報の一元化
(生産管理、販路拡大、人材育成、若年者雇用など)
- コンテンツ産業の育成
(潜在するコンテンツの発掘やビジネス化への仕組みづくり)
- 広域的な体験型観光の仕組みづくり
(広域ネットワーク化のための組織づくり、多様で効果的な観光情報の発信)
- 魅力ある観光戦略の展開
(食観光の推進、よさこい祭りの有効活用、「龍馬伝」を契機とした龍馬の新たな魅力づくり)

(4) 主要な指標及び目標

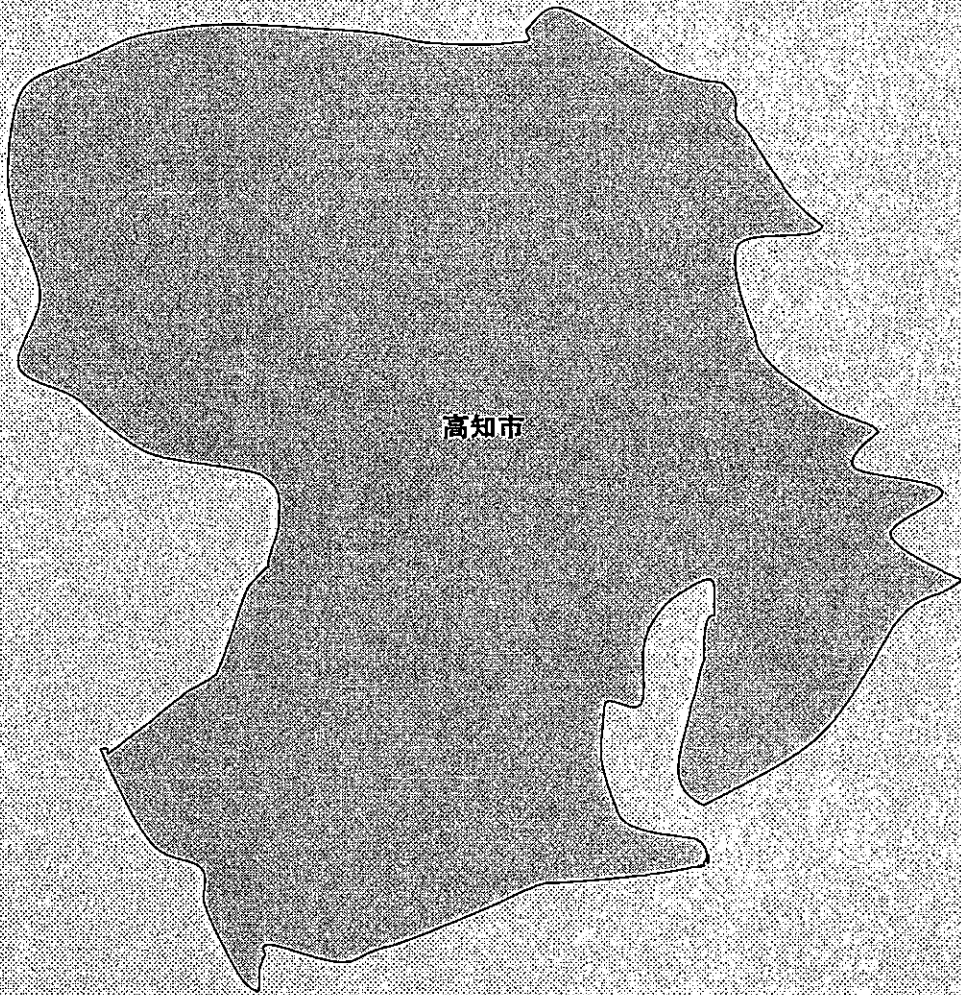
項 目	実 績	目 標
主業農家に占める認定農業者の割合	H20 : 40%	H23 : 45%
ショウガの販売額	H19 : 21.4 億円	H23 : 23.3 億円
ユズの販売額	H19 : 1.6 億円	H23 : 1.7 億円
有機J A S認定事業者数 (累計)	H19 まで: 2 事業者	H23 まで: 5 事業者
間伐の実施面積	H19 : 285ha	H19~23 計: 1,970ha
高知県漁協の直販所「海の漁心市」での販売額	H20 開設	H23 : 1.5 億円
中心商店街の空き店舗率	H20 : 15.3%	H23 : 空き店舗の解消
商店街等の通行量 (夏期・休日)	H20 : 5.6 万人/日	H23 : 減少傾向に歯止め
観光客入込み数	H19 : 230 万人	H23 : 300 万人

(5) 具体的な取組

No.	項目
1	地域の基幹品目の振興
2	ショウガの安定供給と消費拡大
3	ユズを核とした中山間農業の活性化
4	中山間地域の暮らしを支える集落営農の推進
5	四方竹のブランド化による中山間地域の振興
6	鏡川源流域での有機・無農薬等ECO農業と薬草の里づくり
7	「田舎レストラン」による地産地消の推進
8	稲ホールクロップサイレージを核にした耕畜連携の推進と二期作文化の復活
9	乳製品の開発による新しい酪農経営モデルの創出
10	民有林における間伐の推進
11	県産材の地域における需要拡大
12	木質バイオマスの活用に向けての取組
13	竹バイオマスの有効活用
14	森と海とをつなぐ取替型木柵魚礁の設置
15	高知県漁協直販施設での鮮魚等の販売促進
16	底曳網による漁獲物の利用及び消費の拡大
17	冷凍ドロメの販路拡大
18	こうち販路拡大チャレンジ事業の充実
19	土佐のものづくり企業による地産外商の推進
20	工業分野における産業政策情報の一元化による競争力の強化
21	消費者の目から見たエコ商品の育成とブランド化
22	「食材王国こうち」を目指した食材タワー構想
23	環境に優しい低炭素なまちづくりを目指した「環境維新」
24	コンテンツビジネスの創出
25	おかみさん市の拡充
26	中心商店街でのアンテナショップの開設
27	安心・安全・快適な商店街づくり
28	中心市街地における商業、観光等の基盤強化による都市機能の増進及び経済活力の向上
29	体験型観光推進のための組織づくり
30	「よさこい」を通じた観光客の誘致と「よさこい」ブランドの確立
31	映画を通じた「よさこい」発祥の地としてのアピールと観光客の誘致
32	観光情報の集約と情報発信力の強化
33	「エンジン01オープンカレッジin高知」の開催を契機とした交流人口の拡大
34	温泉開発による観光地としての魅力の向上
35	「龍馬伝」を契機とした観光の振興
36	アユ群れる清流鏡川などの天然素材を活かした観光客の誘致
37	食による観光の推進と地域物産との連携



【高知市地域】



1、2、3、4、5、6、7、8、9、10、11、12、13、14、15、16、17、18、19、20、21、
22、23、24、25、26、27、28、29、30、31、32、33、34、35、36、37

【高知市地域】

項目	事業の概要	事業主体	主な内容
1 地域の基幹品目の振興	農産物価格の低迷、農業者の高齢化や担い手の減少、生産コストの増大など、厳しい環境の中で、生産の高取量・高品質化やコスト高騰対策、高知ブランドのPRなど、品目ごとの生産・流通・販売上の課題の解決に取り組み、農家所得の向上やまとまりのある産地の維持を図る。	・JA高知市 ・JA高知春野	◆生産の高取量・高品質化、コスト高騰対策 ◆高知ブランドをPRする流通・販売対策
2 ショウガの安定供給と消費拡大	基幹品目であるショウガ(露地ショウガ、ハウスショウガ)の安定生産と供給、第二次産業との連携による消費拡大とPRのための取組を進め、農家所得の向上を図る。	・JA高知市 ・JA高知春野 ・高知市 ・県(高知農業改良普及所) ・機械メーカー ・加工業者	◆安定生産と供給 ◆第二次産業との連携による消費拡大とPR

H20	H21	H22	H23	指標及び目標		仕分
				指標	目標値(H23)	
<p>生産の高収量・高品質化、コスト高騰対策</p> <p>基本的栽培技術の指導、新品種の検討及び普及、IPM(総合的病害虫管理)技術の確立及び普及、3重内張り及び外張りの設置、低コスト省力化技術の普及、まとまりのある園芸産地育成事業の実施</p>				<p>主業農家に占める認定農業者の割合 (H20 40%)</p> <p>基幹10品目の販売額 (H19 99億円)</p>	<p>45%</p> <p>99億円</p>	A
<p>高知ブランドをPRする流通・販売対策</p> <p>鮮度保持技術の確立及び普及、安全・安心ブランドのアピール活動、消費宣伝活動、試食宣伝活動</p>						
<p>安定生産と供給</p> <p>臭化メチル代替技術の確立による安定生産</p> <p>「こうち環境・安全・安心点検シート」の実施による品質の向上及び安定</p> <p>洗浄機及び関連設備の追加 貯蔵施設の整備による供給</p>				<p>ショウガの販売額 (H19 21.4億円)</p> <p>うち 露地ショウガ (H19 11.8億円)</p> <p>うち ハウスショウガ (H19 9.6億円)</p>	<p>23.3億円</p> <p>11.8億円</p> <p>11.5億円</p>	B
<p>第二次産業との連携による消費拡大とPR</p> <p>加工品の検討とPR</p>						

【高知市地域】

項目	事業の概要	事業主体	主な内容
3 ヌズを核とした中山間農業の活性化	中山間地域の基幹品目であるユズの生産拡大に対応できる施設整備や担い手の振興策等の「ユズ振興総合対策」の実施により、中山間地域の活性化を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・JA高知市 ・JA高知市土佐山柚子生産組合 ・高知県園芸連 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ユズ搾汁施設の整備 ◆優良母樹の確保と優良苗の生産供給体制の整備 ◆出荷予測システムの見直しによる予測精度の向上と販売強化 ◆有機に準じた栽培支援 ◆ユズ振興計画の実現
4 中山間地域の暮らしを支える集落営農の推進	集落の農業者が協力して、管理が困難となった農地や高齢者等の労力などの地域資源を活用した農業経営を行い、将来にわたって地域で生活できる一定の所得と雇用の場を確保するための集落営農の仕組みづくりを行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・こうち型集落営農モデル組織(セツ洲) ・集落営農組織 	<ul style="list-style-type: none"> ◆こうち型集落営農モデル組織の育成 ◆集落営農組織の育成
5 四方竹のブランド化による中山間地域の振興	全国的に希少性の高い四方竹を高知県のブランド品として育て、中山間地域の産業として振興するため、加工施設の整備等により、生産と地域加工の促進を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・(財)夢産地とさやま開発公社 ・セツ洲竹加工組合 	<ul style="list-style-type: none"> ◆生産と地域加工の促進

H20	H21	H22	H23	指標及び目標		区分
				指標	目標値(H23)	
<p>ユズ搾汁施設の整備</p> <p>搾汁工場の計画</p> <p>搾汁工場及び付帯設備</p> <p>稼働</p>				ユズの販売額 (H19 1.6億円)	1.7億円	A
<p>優良母樹の確保と優良苗の生産供給体制の整備</p> <p>母樹候補苗の育成</p> <p>選抜、母樹定植、管理</p> <p>管理</p>						
<p>出荷予測システムの見直しによる予測精度の向上と販売強化</p> <p>方法の見直し(県下統一)</p> <p>実践</p> <p>改良、実践</p>						
<p>有機に準じた栽培支援</p> <p>GAP(適正農業規範)</p> <p>学習会、GAP</p> <p>普及、実践、GAP</p>						
<p>ユズ振興計画の実現</p> <p>実践</p>						
<p>こうち型集落営農モデル組織の育成</p> <p>集落営農推進委員会の設置、集落実態調査、推奨品目(ニつ)の実証、営</p> <p>機種類の共同利用や共同作業の拡大、施設園芸ハウスや機種類の導入</p> <p>園芸品目等の定着と拡大</p> <p>こうち型集落営農の他集落への波及</p>				こうち型集落営農モデル組織 (H20新規)	2組織	A
<p>集落営農組織の育成</p> <p>対象集落の選定及び意向</p> <p>集落ビジョン及び営農計画</p> <p>集落営農10組織の育成</p>				集落営農組織(累計) (H19 1組織)	10組織	
<p>生産と地域加工の促進</p> <p>加工施設として可能性のある施設の選定と活用プランの検討、関係機関と</p> <p>加工処理技術の習得</p> <p>加工施設の整備・稼働</p> <p>加工施設の稼働</p> <p>加工施設の改善、残渣処理施設の設置</p>				四方竹の販売額(セツ洲) (H19 1,800万円)	2,000万円	A

【高知市地域】

項目	事業の概要	事業主体	主な内容
<p>6 鏡川源流域での有機・無農薬等ECO農業と菜草の里づくり</p>	<p>「平成の名水百選」に選定された「鏡川」源流域を中心に、有機・無農薬等ECO農業に関する市民の意識の醸成や産地の形成、流通・販売の確立に向けた取組を進め、ECO農業のブランド化を図る。</p>	<p>・高知市 ・団体 など</p>	<p>◆有機市民農園の開設 ◆鏡川源流域での有機の里づくり ◆流通・販路の整備と新たな仕組みづくり ◆薬用植物栽培の導入</p>
<p>7 「田舎レストラン」による地産地消の推進</p>	<p>安全・安心な地域農産物を利用した料理を提供する「田舎レストラン」を開設し、地産地消を推進する。</p>	<p>・JA高知春野</p>	<p>◆「田舎レストラン」の開設 (場所:JA高知春野 敷地内)</p>
<p>8 稲ホールクroppサイレージを核にした耕畜連携の推進と二期作文化の復活</p>	<p>稲WCS(稲発酵粗飼料)の生産・供給により、酪農家の粗飼料自給率の向上を図るとともに、稲WCSを給餌した牛乳として付加価値を高めることで、酪農家の経営安定化を図る。</p>	<p>・高知市酪農農業協同組合</p>	<p>◆酪農飼料の自給率の向上及び牛乳の高付加価値化</p>

H20	H21	H22	H23	指標及び目標		仕分
				指標	目標値(H23)	
有機市民農園の開設 適地調査の実施		開設		有機JAS認定事業者数 (累計) (H19 2事業者)	5事業者	A
鏡川源流域での有機の里づくり (財)夢産地とさやま開発公 (仮称)ECO農業推進検討		(財)夢産地とさやま開発公社の経営及び生産体制の支援 県が行う「有機栽培技術の体系化」との連携				
流通・販路の整備と新たな仕組みづくり 民間及び協議会によるモ		モデル事例の継続実施の支援、課題分析による新たな流通システムの確立				
		葉用植物栽培の導入 県の研究成果の普及による産地の形成、流通の過程で必要となる施設の整備				
「田舎レストラン」の開設 内容の検討、関係機関による協議 など		建設	オープン(4月予定)			B
	都市計画法の開発許可 及び建築許可の取得(市					
酪農飼料の自給率の向上及び牛乳の高付加価値化 稲WCSの実証(14ha)		稲WCSの生産(30ha, 600t)		飼料種の栽培面積 (H20 14ha(実証))	30ha	A
	専用コンバイン・ラッピング マシン・堆肥散布機の導					
	生産組織の育成 市民への牛乳の提供 他地域での生産拡大(新規生産集団(耕種)の育成)					

【高知市地域】

項目	事業の概要	事業主体	主な内容
9 乳製品の開発による新しい酪農経営モデルの創出	地場産品を活用した安心・安全な生乳加工品を消費者に提供するとともに、観光地や教育の場として牧場を活用するなど、新しい酪農経営のモデル牧場の創出する。	・高知市酪農農業協同組合	◆地場産品による生乳加工品の製造・販売 ◆観光地及び教育の場としての牧場の活用
10 民有林における間伐の推進	建設業者等の異業種と連携した「森の工場」によって間伐を進めるとともに、個人所有林を対象にした「協働の森事業」の推進により、放置林の解消につなげる。	・高知市森林組合 ・林業事業体 ・異業種(建設業者等) ・高知市 など	◆コラボレーション型「森の工場」の推進 ◆個人所有林を対象にした「協働の森事業」の推進
11 県産材の地域における需要拡大	県産材の利用推進と需要拡大のPR等を行うことにより、木材・木製品の地産地消を推進する。	・高知市 ・県(中央東林業事務所) など	◆地域内での需要拡大に向けた取組
12 木質バイオマスの活用に向けての取組	木質バイオマスの需要先の発掘や推進体制の整備等により、林地残材などの未利用資源の有効活用につなげる。	・高知市 ・県(中央東林業事務所)	◆需要の拡大と安定供給のための仕組みづくり

H20	H21	H22	H23	指標及び目標		区分
				指標	目標値(H23)	
<p>地場産品による生乳加工品の製造・販売</p> <p>菓子製造の調査・研究</p> <p>菓子製造機器の導入</p> <p>チーズ等の乳製品の研究・開発</p> <p>乳製品の商品化</p>				菓子類の販売額 (H20新規)	500万円	A
<p>観光地及び教育の場としての牧場の活用</p> <p>酪農教育ファーム等のふれあい機能の拡大</p>						
<p>コラボレーション型「森の工場」の推進</p> <p>各事業体への説明、検討会等の開催</p> <p>新規参画事業者による実効計画の作成</p> <p>新規参画事業者による各種事業の実施</p>				間伐の実施面積 (H19 285ha)	1,970ha (H19～23計)	A
<p>個人所有林を対象にした「協働の森事業」の推進</p> <p>検討委員会の設置、事業の手法のシステム化</p> <p>事業実施に向けた企業の意向調査等、事業化</p> <p>事業実施</p>						
<p>地域内での消費拡大に向けた取組</p> <p>県産材の利用推進と使用の働きかけ(PR活動)</p>						A
<p>需要の拡大と安定供給のための仕組みづくり</p> <p>需要先の発掘をメインテーマとした情報・意見交換会の開催、推進体制の整備による供給システムづくり など</p>						B

【高知市地域】

項目	事業の概要	事業主体	主な内容
13 竹バイオマスの有効活用	荒廃した竹林を整備し、伐採した竹をバイオマスとして有効活用することにより、竹による里山の生態系等への被害の拡大を防ぐとともに、循環型社会の形成や農山村の振興を目指す。	・民間事業者 ・高知市	◆竹バイオマスの有効活用に向けた取組
14 森と海をつなぐ取替型木構魚礁の設置	間伐材を利用にした取替型木構魚礁の設置により、魚類の定着・増殖を促進し、水産資源の持続的な確保を図る。	・高知地区漁業改良協議会 ・高知市 など	◆間伐材を利用した取替型木構魚礁の設置
15 高知県漁協直販施設での鮮魚等の販売促進	高知県漁協の直販所「海の漁心市」において、販売促進活動を展開し、地域産物の売上げを伸ばす。	・高知県漁協	◆直販事業に関する取組強化
16 底曳網による漁獲物の利用及び消費の拡大	高知市御豊瀬地区の底曳網による主要漁獲物である沖ウルメ、メヒカリの消費拡大に向けた取組を進め、漁家経営の安定化を図る。	・御豊瀬地区を想定 (調整中)	◆沖ウルメ、メヒカリの消費拡大に向けた取組
17 冷凍ドロメの販路拡大	冷凍ドロメの販路の拡大を図り、生産量を増やすことによって、漁家所得の安定や向上につなげる。	・冷凍ドロメ普及協議会を中心に調整中	◆販路拡大に向けた仕組みづくり

H20	H21	H22	H23	指標及び目標		区分
				指標	目標値(H23)	
<p>竹バイオマスの有効活用に向けた取組</p> <p>「高知市バイオマスタウン」</p> <p>構想に基づく、バイオマスの機能性を活かした製</p> <p>事業規模の拡大</p> <p>竹林の整備及びバイオマス工場への原材料の供給</p>						B
<p>間伐材を利用した取替型木橋魚礁の設置</p> <p>木橋魚礁の設置効果等の調査</p> <p>魚礁の木橋の取替(4基)</p> <p>(効果確認後) 木橋魚礁の新設(4基)</p> <p>(効果確認後) 魚礁の木橋の取替(4基)</p>						B
<p>直販事業に関する取組強化</p> <p>業出荷体制や販売体制のノウハウの確立・強化、販売に関する人材の効果的な育成、直販所の広報宣伝活動(テレビ)</p>				高知県漁協の直販所「海の漁心市」での販売額(H20開設)	1.5億円	A
<p>沖ウルメ、メヒカリの消費拡大に向けた取組</p> <p>事業実施主体及び生産体制の確立</p> <p>視察研修、干物加工の製法の確立(こだわり品)、干物以外の新しい食べ</p> <p>需要拡大のためのPR活動</p>						C
<p>販路拡大に向けた仕組みづくり</p> <p>生産体制の強化に向けた協議</p> <p>事業実施主体の決定、生産量を増やす体制の確</p> <p>生産体制の実証</p> <p>販売戦略の検討</p> <p>販売促進活動</p>						C

【高知市地域】

項目	事業の概要	事業主体	主な内容
18 こうち販路拡大チャレンジ事業の充実	地域産品の県外への販路拡大に向けた取組を進め、外貨を獲得することにより、産業の活性化につなげる。	・高知市	<ul style="list-style-type: none"> ◆「こうち販路拡大チャレンジ事業」の実施 ◆見本市での「こうちブース」の設置 ◆コーディネーターの招聘
19 土佐のものづくり企業による地産外商の推進	機械・金属を中心とした「ものづくり企業」の受注拡大や販路拡大に向けた取組により、地場産業の活性化を図り、雇用機会の増大を目指す。	・高知市雇用創出促進協議会	◆ものづくり企業の受注拡大や販路拡大に向けた支援
20 工業分野における産業政策情報の一元化による競争力の強化	販路の拡大や経費削減、人材育成に関するセミナーや研修など、企業等の課題に対応する情報の一元的な提供により、競争力の強化につなげる。	・高知市	◆企業等が求める産業政策に関する情報の一元的な提供
21 消費者の目から見たエコ商品の育成とブランド化	環境に配慮した商品市場において、消費者のニーズに対応するため、市場調査やモニター調査の実施などを通じて、消費者の購買意欲を高めるエコ商品づくりを促進する。	・高知エコデザイン協議会MP(マーケティング・プロジェクト)委員会	◆エコ商品の育成とブランド化

H20	H21	H22	H23	指標及び目標		仕分
				指標	目標値(H23)	
<p>「こうち販路拡大チャレンジ事業」の実施 要綱の改正</p> <p>事業の実施</p> <p>見本市での「こうちブース」の設置</p> <p>首都圏見本市参加事業(県主催)への出展</p> <p>コーディネーターの招聘</p> <p>コーディネーター事業等について検討・実施</p>						B
<p>ものづくり企業の受注拡大や販路拡大に向けた支援</p> <p>アドバイザーの確保、対象企業等の把握・リスト化、県外メーカーのリストアップ、参加企業等による実務者会の整備</p> <p>県外メーカーの調査・調整等、高談会参加企業の募</p> <p>県外の関係者を招いた企業見学会、合同高談会の開催</p> <p>県外での高談会の開催</p> <p>県外の見本市への出展企</p> <p>企業の見本市への製品の</p> <p>企業の設備状況等の情報</p> <p>企業紹介パンフレットの作</p> <p>企業紹介ホームページの作成、管理・運営</p>						A
<p>企業が求める産業政策に関する情報の一元的な提供</p> <p>情報一元化の事業計画づ</p> <p>情報一元化事業の実施</p>						B
<p>エコ商品の育成とブランド化</p> <p>エコ商品の選定及び育成</p> <p>展示会及び発表会の開催</p> <p>共通ブランドとしての「エコロンマーク」のPR</p>				「エコロンマーク」(エコブランドマーク)貼付商品 (H20 2企業2製品)	10企業10製品	A

【高知市地域】

項目	事業の概要	事業主体	主な内容
<p>22 「食材王国こうち」を目指した食材タワー構想</p>	<p>県内の多種多様な食材の産地や収穫時期、供給量、効能、生産者に関する情報をデータベース化し、各産業の連携によって、「地産地消」、「地産外商」、「1.5次産業」、「新市場開拓」を推進することにより、「食材王国こうち」の実現を目指す。</p>	<p>・高知市 ・関係団体 など</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆こうちの食材のデータベース化 ◆消費者に信頼されるための食品表示 ◆食材を活用したホテル・飲食店の紹介によるPR(地産地消) ◆ポートセールスによる海外への売込み(地産外商) ◆食品加工設備の整備に対する支援(1.5次産業) ◆空き店舗を活用した中心商店街での新商品のPR(1.5次産業) ◆新市場の開拓
<p>23 環境に優しい低炭素なまちづくりを目指した「環境維新」</p>	<p>エコ商品を取り扱っている企業等の製品、技術、活動などの紹介や、食材の廃棄物の商品化に向けた取組を通じて、環境に関する産業の振興につなげるとともに、環境に優しい低炭素なまちづくりに資する。</p>	<p>・高知市 ・関係団体 など</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆エコ商品などのPRによる企業等への支援 ◆食材の廃棄物の商品化に向けた新市場の開拓

H20	H21	H22	H23	指標及び目標		仕分
				指標	目標値(H23)	
	<p>→</p> <p>こちの食材のデータベース化</p> <p>計画づくり</p>	<p>県内の直販所へ出荷している農家を中心にしたデータベース化及び追加作業</p>				
	<p>→</p> <p>消費者に信頼されるための食品表示</p> <p>計画づくり</p>	<p>こちの食材を取り扱う事業所を対象にした啓発セミ</p>	<p>安心・安全な商品がひと目で分かる統一表示の作成</p>			
	<p>→</p> <p>食材を活用したホテル・飲食店の紹介によるPR</p> <p>こちの食材を提供するホテル・飲食店の高知市ホームページでの紹介</p> <p>計画づくり</p>	<p>ホテル・飲食店にPRのためののぼり旗を提供し、食材を</p>				
	<p>→</p> <p>ポートセールスによる海外への売込み</p> <p>ニュー富裕層をターゲットに、安心・安全な食材や水を提供し、海外の販路を拡充</p> <p>食材栽培の計画づくり</p>	<p>海外の食材の栽培</p>				C
	<p>→</p> <p>食品加工設備の整備に対する支援</p> <p>計画づくり</p>	<p>食品製造業の事業所への支援の実施</p>				
	<p>→</p> <p>空き店舗を活用した中心商店街での新商品のPR</p> <p>計画づくり</p>	<p>中心商店街の空き店舗などを活用し、こちの食材やそ</p>				
	<p>→</p> <p>新市場の開拓</p> <p>計画づくり</p>	<p>既存の市場とは別の市場(医療、美容業界等)の開拓</p>				
	<p>→</p> <p>エコ商品などのPRによる企業等への支援</p> <p>企業等の製品、技術、活動などの高知市ホームページでの紹介</p>					C
	<p>→</p> <p>食材の廃棄物の商品化に向けた新市場の開拓</p> <p>こちの食材のデータベー</p>	<p>新市場の開拓に向けた計</p>	<p>新市場の開拓</p>			

【高知市地域】

項目	事業の概要	事業主体	主な内容
24 コンテンツビジネスの創出	漫画をはじめとする本県の特徴ある地域コンテンツをビジネスにつなげる取組を進めることにより、外貨の獲得や新たな雇用の創出を目指す。	高知市 県(新産業推進課) 関係団体	◆コンテンツビジネスの事業化
25 おかみさん市の拡充	中心商店街において、県内各地域の産品を紹介・販売する場として「おかみさん市」の拡充を図り、地域産品の県中部での認知度の向上やブラッシュアップに向けた取組を進め、地域の生産者の収入の確保につなげるとともに、商店街の売上げの増加に資する。	・杏番街商店街振興組合 ・京町・新京橋商店街振興組合 ・大橋通り商店街振興組合	◆県内各地域の産品を紹介・販売する場(街路市)の拡充 (設置予定場所: 杏番街、京町・新京橋、大橋通り)
26 中心商店街でのアンテナショップの開設	中心商店街において、常設のアンテナショップを開設し、地域産品の販売促進や都市部の住民を対象にしたマーケットリサーチにより、地域の生産者等の収入の確保につなげるとともに、各種の情報提供により、来街者の利便性の向上や商店街の売上げの増加に資する。	・未定	◆常設のアンテナショップの開設
27 安心・安全・快適な商店街づくり	商店街の設備やサービス等の充実により、来街者の増加や滞在時間の延長を促し、商店街の活性化につなげる。	・商店街振興組合 など	◆来街者の利便性の向上のための設備等の整備 ◆イベントと商売が一体となった取組 ◆エコ商店街の仕組みづくり
28 中心市街地における商業、観光等の基盤強化による都市機能の増進及び経済活力の向上	新たな高知市中心市街地活性化基本計画を策定し、多様な主体の参画のもとに、中核市として、にぎわいと活力ある中心市街地の再生を目指し、都市機能の増進と経済活力の向上を図る取組を進める。	・民間事業者 ・高知市 ・関係団体 など	◆中心市街地における商業、観光等の基盤強化

H20	H21	H22	H23	指標及び目標		仕分
				指標	目標値(H23)	
<p>コンテンツビジネスの事業化</p> <p>→</p> <p>コンテンツビジネス勉強会(研究会)の開催</p> <p>データベースシステム(クリエイターの紹介窓口)の構</p> <p>データベースシステムの運営</p> <p>「クリエイターズフェスタ」(大見本市)の検討及び準備</p> <p>第1回「クリエイターズフェスタ」の開催(参加)</p> <p>第2回「クリエイターズフェスタ」の開催(参加)</p>						B
<p>→</p> <p>県内各地域の産品を紹介・販売する場(街路市)の拡充</p> <p>出店希望者の募集、出店</p> <p>出店</p>				<p>中心商店街の空き店舗率 (H20 15.3%)</p> <p>中心商店街の空き店舗の解消</p> <p>商店街等の通行量(夏期・休日) (H20 5.6万人/日)</p> <p>減少傾向に歯止め</p>		A
<p>→</p> <p>常設のアンテナショップの開設</p> <p>関係機関による協議、開設場所の調整、開設 など</p>						B
<p>→</p> <p>来街者の利便性の向上のための設備等の整備</p> <p>商店街アンケート改修工事等の実施</p> <p>イベントと商売が一体となった取組</p> <p>中心商店街でイベントと商売が一体化した事業について、関係者との協議及び実施</p> <p>21年度に続く事業内容の検討、関係者との協議・調整及び実施</p> <p>エコ商店街の仕組みづくり</p> <p>事業内容の検討</p> <p>関係団体等との協議・調整</p> <p>エコ商店街の取組の実施</p>						B
<p>→</p> <p>中心市街地における商業・観光等の基盤強化</p> <p>高知市中心市街地活性化基本計画(案)の作成</p> <p>実効性の伴った事業の掘り起こしと実施に向けた取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ○中心商業地区の魅力の強化 ○活性化の核となる拠点の形成 ○中心市街地内の回遊性の向上 						C

【高知市地域】

項目	事業の概要	事業主体	主な内容
29 体験型観光推進のための組織づくり	近隣地域との連携を強化して広域観光圏を形成し、「滞在型・体験型観光」を推進するため、広域観光周遊ルートづくりや問い合わせへの一元的な対応などを行う地域コーディネート組織の確立を目指すとともに、広域観光の魅力づくりに向けた取組を進める。	・高知市 ・県(観光政策課) ・事業実施団体(調整中)	◆広域的な「滞在型・体験型観光」を推進する仕組みづくり
30 「よさこい」を通じた観光客の誘致と「よさこい」ブランドの確立	全国に跨れる「よさこい」を通じて、外国人も含めた観光客の誘致と、「囃子」などの地域物産による「よさこい」ブランドの確立を目指す。	・高知市 ・県(地産地消・外商課)	◆「よさこい」の海外への情報発信 ◆「よさこい」ブランドの確立
31 映画を通じた「よさこい」発祥の地としてのアピールと観光客の誘致	「よさこい祭り」を題材にした映画の製作を支援し、「よさこい」発祥の地として全国にアピールするとともに、ロケ地を観光ルート化することにより、観光客の増加につなげる。	・高知市 ・高知市旅館ホテル協同組合	◆映画の製作への支援とロケ地の観光ルート化
32 観光情報の集約と情報発信力の強化	観光客の多様なニーズに対応するため、観光と物産に関する情報を集約するとともに、インターネットを積極的に活用して、多様で特色あるPRを推進する。	・高知市 ・高知市旅館ホテル協同組合	◆観光及び物産に関する情報の集約と多様で効果的な情報発信
33 「エンジン01オープンカレッジin高知」の開催を契機とした交流人口の拡大	「エンジン01オープンカレッジin高知」を観光振興の絶好の機会としてとらえ、「エンジン01」会員への高知の魅力のアピールを通じて、県外観光客の誘致につなげる。	・エンジン01文化戦略会議 ・エンジン01文化戦略会議オープンカレッジin高知実行委員会	◆「エンジン01」会員への高知の魅力のアピールを通じた県外観光客の誘致

H20	H21	H22	H23	指標及び目標		仕分
				指標	目標値(H23)	
	<p>広域的な「滞在型・体験型観光」を推進する仕組みづくり</p> <p>広域観光を推進する方策や組織づくりについての関係団体等での検討(親)</p>	<p>観光圏整備事業の活用 の検討</p>	<p>観光圏整備事業の実施</p>	観光客の入込み数 (H19 230万人)	300万人	B
	<p>「よさこい」の海外への情報発信</p> <p>在日大使館の大使や参事官などの招待によるモニターツ</p> <p>「よさこい」ブランドの確</p> <p>「鳴子」のブランド化</p>		<p>本国でのよさこいや物産の</p>			A
	<p>映画の製作への支援とロケ地の観光ルート化</p> <p>「よさこい」を題材にした映</p> <p>映画のロケ</p>	<p>映画のロケ</p> <p>映画の上映</p>	<p>ロケ地の観光ルート化への取組</p>			B
	<p>観光及び物産に関する情報の業約と多様で効果的な情報発信</p> <p>あらゆる情報の業約と情</p> <p>Webマガジン「旅色」高知版</p>		<p>魅力ある情報の発信</p>			A
	<p>「エンジン01」会員への高知の魅力のアピールを通じた県外観光客の誘致</p> <p>「オープンカレッジin高知」準備委員会及び実行委員</p> <p>「オープンカレッジ」プレイベントの開催、「オープン</p> <p>「オープンカレッジ」の開催期間中の会員への高知</p>	<p>「エンジン02」の開催</p> <p>「エンジン01」会員とのネットワークを活かした、交流人口の拡大につながる事業の検討</p>	<p>「エンジン03」の開催</p>			A

【高知市地域】

項目	事業の概要	事業主体	主な内容
34 温泉開発による観光地としての魅力の向上	観光目的として非常にニーズが高い、温泉を開発することにより、観光客の増加につなげる。	・高知市旅館ホテル協同組合	◆温泉の開発と活用
35 「龍馬伝」を契機とした観光の振興	坂本龍馬の志や生き様に触れようと、全国から数多くの龍馬ファンや観光客が訪れる中で、2010年のNHKの大河ドラマ「龍馬伝」を契機として、さらなる観光振興につなげる。	・高知市 ・NPO	◆龍馬の新たな魅力づくりと観光客の受入体制の充実
36 アユ群れる清流鏡川などの天然素材を活かした観光客の誘致	鏡川での天然アユ漁上100万尾の実現によるイメージアップを目指しながら、流域の天然素材を活かして、多様なニューツーリズムを展開する。	・高知市	◆鏡川や浦戸湾でのエコ体験と地場産品を楽しむエコツアーの実施
37 食による観光の推進と地域物産との連携	高知の強みである「食」を活かした観光と地域物産との連携により、観光客の誘致や観光消費額の増加につなげる。	・高知市	◆地域物産の活用と名産品の育成

H20	H21	H22	H23	指標及び目標		区分
				指標	目標値(H23)	
	<p>温泉の開発と活用</p> <p>実現に向けた検討及び実施</p>			観光客の入込み数〔再掲〕 (H19 230万人)	300万人	C
	<p>龍馬の新たな魅力づくりと観光客の受入体制の充実</p> <p>まち歩きコースや案内看板</p> <p>高知市観光遊覧船の運営</p>	<p>「土佐・龍馬であい博」を契機として、龍馬を通じた観光客の継続的な誘致</p> <p>「土佐・龍馬であい博」の開催、NHK大河ドラマ「龍」</p>				A
	<p>鏡川や浦戸湾でのエコ体験と地場産品を楽しむエコツアーの実施</p> <p>地域資源を活かした体験型メニューの開発</p> <p>鏡川でのアユに関する調査の実施 など</p>					A
	<p>地域物産の活用と名産品の育成</p> <p>検討会の設置、新たな「食」のメニューコンテスト</p> <p>簡伐材を利用した「はりま</p>	<p>名物料理提供店舗のネットワークづくり、マーケティング</p> <p>「はりまや堂」の提供</p>	<p>名物料理提供店舗のマップづくりなど情報発信の強化</p>			A

変わろう・変えよう・産業と暮らし

高知県産業振興計画

～ みんなが主役 高知の元気発進プロジェクト ～

地域アクションプラン

平成 21 年 3 月

発行 高知県 政策企画部 政策推進課

(平成 21 年 4 月からの連絡先)

高知県 産業振興推進部 計画推進課

〒780-8570 高知市丸ノ内 1 丁目 2-20

TEL 088-823-9333

FAX 088-823-9255

E-mail:120801@ken.pref.kochi.lg.jp

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/120801/>